

鳥越中学校だより 7月



鳥越中 Web ページ

令和8年6月22日発行 発行責任者 教頭 田原清悟
〒920-2341 石川県白山市釜清水町チ 140 番地 TEL 076-254-2319 (7:30~19:00)
<https://cms.ishikawa-c.ed.jp/torigj/>

7月の予定

7月の生活目標 ・時間を守って行動しよう

1	水	ALT, 生徒会委員会(5限), 部活動停止
2	木	期末テスト1日目, 部活動停止, スクールカウンセラー, ガリガリ家庭学習の日, 集金振替日
3	金	期末テスト2日目
4	土	白山市少年の主張大会(午前 クレイン)
5	日	
6	月	全校朝礼(運動会団決め)
7	火	育友会役員会(18:30)
8	水	6限なし, ALT, ICT サポーター
9	木	部活動なし, ガリガリ家庭学習の日, スクールカウンセラー
10	金	1年校外ジオ研修(午前)
11	土	県中学校陸上競技大会(西部緑地公園), 県中学校卓球大会(かほく市総合体育館)
12	日	県中学校陸上競技大会(西部緑地公園), 県中学校卓球大会(かほく市総合体育館)
13	月	2年性教育講演会(5,6限)
14	火	
15	水	手取峡谷ウォーターパーク体験事前学習, 6限なし, 部活動なし ガリガリ家庭学習の日, 学校読書の日
16	木	スクールカウンセラー
17	金	終業式, 全校集会(6限)
18	土	夏休み開始, 混成陸上大会(松任総合運動公園)
19	日	
20	月	海の日
21	火	保護者懇談(午後)
22	水	保護者懇談(午後)
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	県選抜新人卓球大会白山野々市予選(若宮公園体育館)
27	月	
28	火	手取峡谷ウォーターパーク体験
29	水	ビブリオバトル(午前 クレイン)
30	木	
31	金	

全力を尽くした県体予選 みんな頑張りました！

5月29日に白山野々市中学校陸上大会がありました。生徒達は、自己ベストや県大会出場に向け全力を出していました。上位入賞した3名の選手が県大会への切符を手に入れました。

6月13日・14日に行われた加賀地区中学校体育大会では、卓球部をはじめ、個人でスポーツ活動している生徒も、鳥越中学校の名前を背負って大会に出場しました。

健闘の結果、卓球部は女子団体で県大会に出場することになりました。また、個人で卓球1名、剣道1名が県大会に出場することになりました。県大会は7月11日・12日です。後3週間でできることはいろいろありますので、計画的に練習して力を付けていきましょう。より大きなステージで活躍することを期待しています。

部活動等 熱中症未然防止の対応について

①活動前後に体調の確認を行い、活動中は常に体調観察を行う。具合が悪くなった場合は、すぐに申し出るよう指導する。

②WBGT（暑さ指数）測定器を活動場所に設置し、開始前に計測する。活動中もこまめに計測し、WBGT（暑さ指数）に基づいた運動の目安に沿って活動する。

熱中症予防のための部活動（運動）の目安

暑さ指数 (WBGT) (℃)	乾球 温度 (℃)	日常生活における 熱中症予防指針 (日本気象学会)	熱中症予防のための運動指針 (日本スポーツ協会)	本校の部活動（運動） 対応
31 以上	35～	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。	部活動（運動）不可
28～31	31～ 35	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する	厳重警戒（激しい運動は中止） 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。暑さに弱い人は運動を軽減または中止。	条件付きで部活動（運動）可 【条件】 ・顧問は必ず活動場所につく ・激しい運動・持久走は厳禁 ・10～20分おきに休息・給水を行う
25～28	28～ 31	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休憩を取り入れる	警戒（積極的に休憩） 熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。	部活動（運動）可 30分おきに休息・給水を行う
21～25	24～ 28	一般に危険性は少ないが、激しい運動や重労働時には発生する危険性がある	注意（積極的に水分補給） 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。	部活動（運動）可 積極的に休息・給水を行う
21 未満	24 未満		ほぼ安全（適宜水分補給） 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。	部活動（運動）可

③生徒が自分の判断で、いつでも水分を取れるようにする（自由給水）。

④卓球部および陸上部の屋内練習はできるだけ空調の効いた部屋で活動する。

⑤空調のない場所で活動したときは、クールダウンに空調の効いた部屋（技術室）を活用する。

⑥夏休みは、涼しい時間帯に活動する。

⑦夏休みに「熱中症警戒アラート」が発出された日は、帰宅時に WBGT（暑さ指数）が31℃未満となるように活動時間を短縮する。

⑧夏休みで、翌日の「熱中症特別警戒アラート」が発出され、登下校及び部活動に支障が出る可能性が高い場合、管理職と顧問が協議して部活動中止の判断をする。前日のうちに tetoru で保護者へ部活動中止の連絡をする。